

# KBルーフ500



■屋根30分耐火構造 **FP030RF-0502** **FP030RF-0550**  
**FP030RF-0819** **FP030RF-0820**

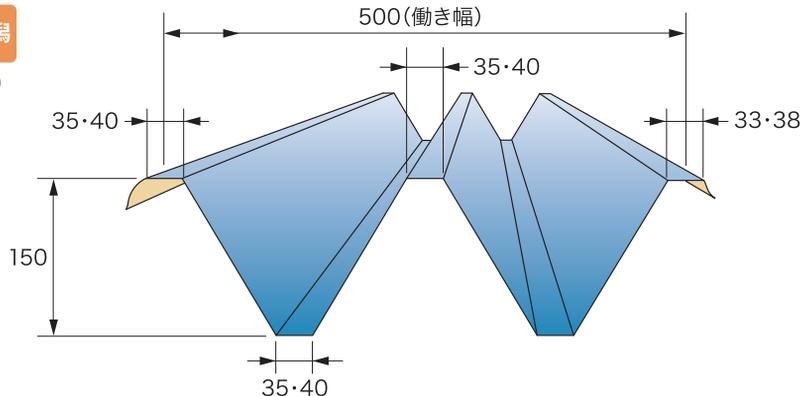
## 特長

- 2山で中間ボルトの締結数が少なく、山高150mmと高く強度・経済性に優れています。

## 製品図

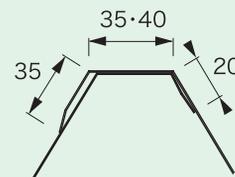
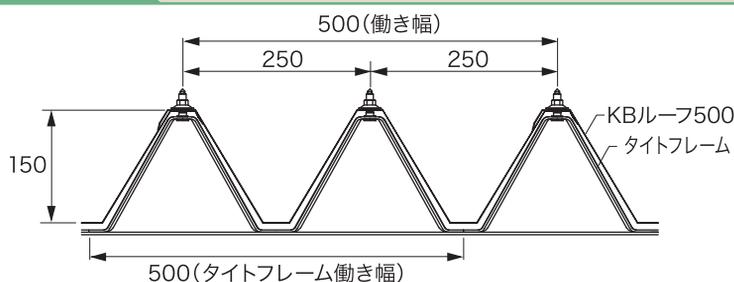
単位:mm

関東 BL 35 東北 BL 40 信州 BL 35 新潟 40



## 施工断面

単位:mm



## 製品仕様

原板幅	914mm
適正板厚	0.6~1.2mm
使用材料	GL鋼板、フッ素鋼板、アルミめっき鋼板、他
適正勾配	3/100以上
自然曲率半径	200m以上
m <sup>2</sup> あたり必要m	2.00m

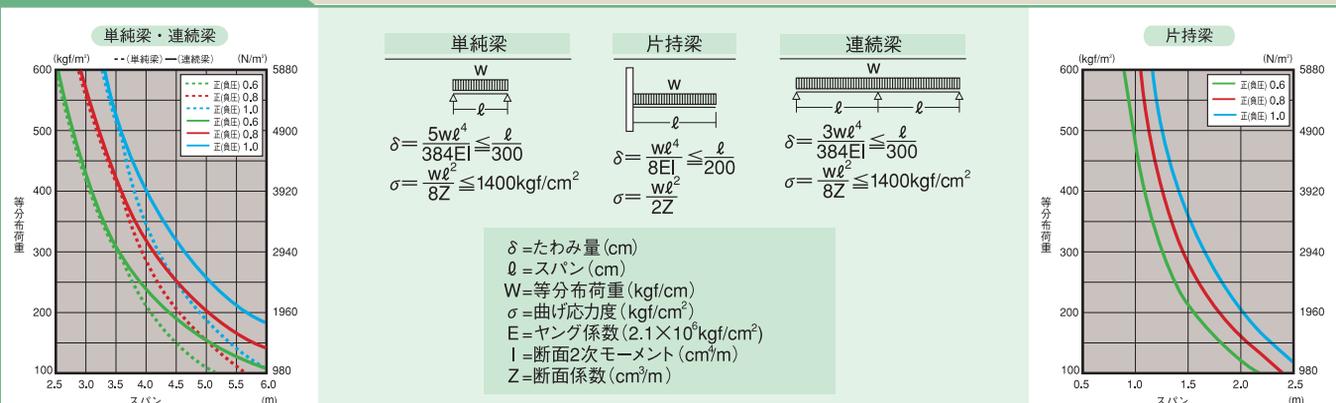
※勾配3/100未満についてはご相談ください。

## 断面性能

GL鋼板

板厚	単位重量		正圧・負圧同値	
mm	kg/m	kg/m <sup>2</sup>	Ix(cm <sup>4</sup> /m)	Zx(cm <sup>3</sup> /m)
0.6	4.49	8.98	259	34.4
0.8	5.92	11.84	345	45.9
1.0	7.36	14.72	432	57.4

## 許容梁間(参考)



●上記の許容梁間は断面性能による計算値に、正圧・負圧に対するタイトフレームの強度を加味したグラフです。●許容スパン長さは、折板山高の25倍以内でご検討下さい。  
 ●折板の軒のはね出しは、出来るだけ折板山高の7倍以内でご検討下さい。また、壁際に樋落とし口を設ける場合は軒出しは短くして下さい。●多雪地域や強風地域でのご使用には設計荷重を十分ご考慮下さい。

**Note** 付属部品は、P43~P48をご参照ください。

ホームページ <http://www.kyowa-kb.co.jp/>  
 最新情報の閲覧や製品CADデータのダウンロードが行えます。

重ね式折板